

# 各政党の公約

2007年連邦総選挙  
11.24 オーストラリアが  
選んだ道

今回の連邦総選挙での議席獲得のために、各政党はどのような公約を掲げて選挙戦を行ったのでしょうか。

Information Courtesy of each introduced political party

## 主な政党の公約

### 自由党 Liberal Party of Australia

- 更なる減税。5年間で、年収2万ドル以下の労働者に完全税金控除など。
- 家族・高齢者の生活水準の向上。
- 減税を進めながら、連邦政府の予算を黒字にする。
- 失業率を更に下げ、3%にする。
- 労働組合などの干渉を防ぎ、小規模企業の成長を助ける。
- 若者の専門技術を上げるため、新しく専門技術学校を100校増設する。
- 水資源の保護のために、節水設備や再利用処理設備に取り組む。

など

### 労働党 Australian Labor Party

- 保守連合の不平等な労使関係法を新しい平等な制度に変える。
- 教育税の払い戻し、全てのセカンダリー・スクールに職業訓練所を設置するなど、教育制度の改革。
- 経済変動に係わらず、国家予算を平均的に黒字にする。
- 税率の区分を現在の4つから3つにする。
- イラクからのオーストラリア軍の撤退。
- 京都議定書への調印。
- 国内に高速ブロードバンド・ネットワークを敷く。
- 病気の予防への対策を優先的に行う。

など

### 国民党 The Nationals

- シドニーとメルボルンを繋ぐ高速道路を片側4車線にして、安全性を向上し、所要時間を短縮させる。
- 経済力を維持するための教育への支援。プライマリー・スクール以下の児童から、セカンダリー・スクールの生徒に800ドルまでの教育費の支給。地方に住む学生が、大学や専門学校レベルの教育が受けられるように奨学金制度を設けるなど。
- その他、自由党との連携を元にして、経済成長の恩恵が地方に住む人々の生活環境の向上に行き渡るようにする。

など

### グリーン党 The Greens

- 2010年までに、オーストラリアの温室効果ガスを1990年の放出量より30%削減する。
- オーストラリア軍をイラクとアフガニスタンから撤退させる。また、国際援助を2010年までに少なくとも国内GDPの0.7%に増やし、世界の貧窮問題の解決に努める。
- ウランの輸出に反対し、国内に原子力発電所の建設をしない。

など

### 民主党 Australian Democrats

- 保守連合の労使関係法をより公平にし、経済の成長を助ける仕組みにする。
- オーストラリア軍のイラクからの撤退。
- 保健・高齢者担当省に、全ての年齢層の女性の健康を守るための組織を設立する。

など



※写真はイメージです。